

平成30年度 「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」 活動推進実践報告書

1 学校の概要

- (1) 学校名 埼玉県立いずみ高等学校
- (2) 学級数 18クラス（平成30年5月1日付け）
- (3) 生徒数 686人（同上）
- (4) 教職員数 68人（同上）

2 「私たちのネット利用ルール」づくりについて

(1) 取組内容（決定までのプロセス）

- 6月 活動推進校の指定を受ける
- 7月 校内でネットトラブルに関する意識調査を実施
- 8月 アンバサダーが合同ワークショップに参加、ルール案を作成
- 9月・10月 「埼玉県立いずみ高等学校ネット利用ルール」を決定
- 11月 生徒会新聞で、全校生徒及び保護者に周知
- 12月 全校生徒によるアンケートの実施
全校生徒の前で活動報告会の実施
- 1月 埼玉県ネットトラブル防止サミット2019での活動発表

(2) 全校への周知の方法

生徒会新聞及び全校集会での報告会



(3) 私たちのネット利用ルール

① ネットいじめ

辛い、苦しいと思ったらカウンセラーや親戚に相談する

② ネット上で知り合った人と会う

友達や親と一緒に人の多いところで会う

③ ネットへの写真・動画の投稿

他人の写真や動画を公開する際は、目的をはっきりと伝え許可を取る

3 活動推進校独自の取組（広報活動）について

（1）活動内容

生徒会が出している生徒会新聞で、本校のルールを掲載し、全校生徒と保護者に周知した。また、夏休みのワークショップでの様子や全校アンケートの集計結果をスライドを使って、全校生徒に報告し、ネットの安全な使用について説明した。

（2）実施期間

平成30年6月～平成31年1月

（3）その他

埼玉県ネットトラブル防止サミット発表の様子



4 活動の成果と課題

アンケートの結果から、全校生徒の半数以上が、今回の活動によって意識が変わったことが分かった。今後の課題として、ルールを多くの人に知ってもらう必要性や時代に合ったルールを作る必要があると感じた。（アンバサダーより）